

わかすげ

目次

- 外来・病棟リニューアル……………1
- 院長だより……………2
- 平成27年度 新採用職員の紹介…4
- H27年度からの経営戦略について…5
- 平成26年度 検査・手術件数…6
- 訪問歯科診療のご案内…6
- 訪問栄養食事指導のご案内…7
- 外来診療日案内……………8

基本理念

患者の権利を尊重し、
安全で心の通った医療
を提供します。

基本方針

公立野辺地病院は、北都上北の中核病院として地域住民の医療ニーズに応えるため、次の基本方針を定めます。

1. チーム医療、地域包括医療を実践し、良質であたたかい医療を行います。
2. 高度で安全かつ先進的な医療を行います。
3. 地域の医療機関と連携し、医療レベルの向上に貢献します。
4. 患者や家族と診療内容の情報を共有し、情報公開につとめます。
5. 自己評価につとめ、外部評価を尊重します。
6. 効率的な運営をはかり、健全経営につとめます。
7. 職員の就労環境を整備します。

外来・病棟をさらにリニューアルしました!!

平成25年度の中央待合室に続き、一部の外来診療科とリハビリテーション科のリニューアル、南2階病棟へ個室病棟の新設を行いました。LED照明で環境にも配慮しております。明るくなった室内で皆様をお迎えします。



外科・皮膚科待合室



整形外科診察室



南2階 新病室廊下



リハビリテーション科



歯科口腔外科



南2階 新個室

病院の夜桜



5年間の経営健全化計画を終えて



公立野辺地病院
院長 三上 泰徳

昨年度が地方公営企業経営健全化計画の最終年度で、5年間で不良債務をゼロにするために利益増を目指す経営（表1）をひたすら行って参りました。一方で、今後、患者さんが当病院に気持ち良く来院できるように病院の改築工事も同時に行って参りました。経営的にマイナス要素となる多額の整備費をかけながら、不良債務を解消するという綱渡り的な経営を行ってきたことでWEBの院長便りを更新する余裕がありませんでした。幸いなことに不良債務も、銀行からの一時借り入れも相当減らしました。ただ、県当局からは早期の不良債務解消をできなかったことでさらに5年経営健全化計画を続行するように指導されています。もっと早くできたのですが、将来の投資も行ったことで遅れたのです。しかし、数字は出ましたので、病院職員には意識改革や経営改善にいろいろと努力してくれたことに大いに感謝していますし、病院職員にはハード面、ソフト面、人事などでかなり厳しいものであったとも思っております。

さて病院内の整備した内訳ですが、南2階病棟の休床している7床の個室の整備復活や病棟整備、南3階病棟の管理区域の明確化のための壁設置やトイレ改修工事、リハビリ部門の改築整備、セキュリティ対策として病院全体のドアの施錠整備、玄関先の改築整備などで多額の工事費を費やしました。さらに10年以上使用した造影装置、MRI、医療機器洗浄装置、ガス滅菌装置など高額医療機器も故障が頻発し更新整備をしなければなりません。さらに職員の意識改革をさせるためにお金もかかりますが病院機能評価機構の審査を受けるというソフト面の改善もしながら病院の状況を改善させてきました。

前回の院長便りのなかで看護師に対する苦情を列挙しました。これがかなりの程度で改善したことを最近の数回のアンケートでやっと確認できました。これは病院機能評価機構に依頼して病院が

患者中心であることを職員に改めて意識させることも改善に役立ちました。その評価はS、A、B、Cのランクで報告されますが、当院の場合、中間報告ではほとんどがB評価とされました。残念ながらSはなく、C評価が一つあり、これは改善の報告をしています。このようにして最終的に病院機能評価機構からまだ不十分ながら患者中心の病院である認定病院と評価をいただき、ほっと胸をなでおろしております。病院の他者評価を受けることで自分たちの意識改革をするという目的はかなりの程度で得られましたが、これからの患者さんに対する意識や行動がさらに高められたかどうかはさらなる日々の努力にかかっていると思っていますし、数年後に再評価をまた受けようと企画しています。

さて、今年度からは不良債務解消のための特別繰り入れの補助金はなくなりました。北部上北広域事務組合で規定された通常の繰り入れとなっています。その繰り入れ率は11%程度で、すこぶる厳しい補助金となっています。当院規模の全国の標準繰り入れ率は18.3%であり、当院の経営は再び赤字が予想されています。ちなみに近隣の同規模病院では表2の通りで軒並み20%を超えており、この数字からも職員には一層の経営努力を強いることになりました。ただ、患者さんの病院に対する評価も上がってきていると聞こえており、これまでのいろいろなハードソフト両面の投資は無駄でなかったのかなとも思っていますし、当院の経営指標（表3）も特に悪いわけではなく、また病院に対する信頼がアップすれば何とかなるかもという思いもあります。ただし、大きな黒字は望むことはできません。医業収益はこの3年間で出した数字がマックスの実力とも思っていて、収益は若干の増が得られるかもですが、現状は可能な限り赤字を小さくすることが目標となります。このことについては3月末に全職員に対して説明しました。

今年地域医療ビジョンとして、地区毎の病床機能を含めた病床整理が開始されて行く予定です。今秋にはある程度の方針が県知事から出されてくると思います。当院の耐震診断の結果からして、地域の方々が地域医療の要として地域中核病院を望むのであれば、早々の新築移転も考慮しなければなりません。この地域の医療ビジョンと病院新築移転は同時期に進めなければならないと

思っており、我々も将来のことを真剣に考えなければならない時期にきていると思っています。この地域の方々も野辺地病院の存亡について真剣に考えていただきたいし、また応援してもらいたいと思っています。

地域の病院を存続させるには、病院の受診率、病床稼働率を高めなければなりません。当院の利用を是非お願いします。

表1 経営健全化計画の実績状況

(単位：千円)

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
医業等収益	2,703,400	2,457,400	2,831,300	2,877,900	3,000,588	2,912,700
医業等費用	2,815,600	2,647,400	2,526,700	2,675,000	3,129,107	3,004,100
純損益	△112,200	△190,000	304,600	202,900	△128,519	△91,400
資金不足額	790,000	863,000	444,000	162,000	70,100	0
同不足比率	37.1	41.6	19.7	7.0	2.9	0
町村繰入金	505,918	601,371	791,717	676,975	687,991	379,900
うち特別繰入金	150,000	200,000	300,000	200,000	200,000	0

※平成27年度は、見込みである。

表2 基準繰入率比較表

(単位：%)

区分	病床数	H21	H22	H23	H24	H25	H26	全国平均
五戸総合病院	174床	26.2	28.3	24.7	25.5	24.3	—	18.3
三戸中央病院	144床	20.3	22.6	24.5	27.0	24.5	—	
公立七戸病院	120床	14.1	14.5	16.2	16.6	16.9	—	
公立野辺地病院	151床	8.9	9.9	11.2	12.3	11.0	11.6	
特別繰入含			19.0	20.3	25.9	20.1	20.7	

- ※1 当院の1%は、約22,000千円である。
- ※2 当院のH27年度の基準繰入率は、約10.5%の予定である。
- ※3 他病院の数値は、公表されている数値である。
- ※4 特別繰入を含んだ繰入率は、概算である。

表3 各種経営指標比較表

(単位：%、円)

区分	病床数	医業収支比率	病床利用率	職員給与費率	入院診療単価
五戸総合病院	174床	86.8	64.3	58.3	28,900
三戸中央病院	144床	93.4	50.0	55.1	27,440
公立七戸病院	120床	86.9	67.1	55.3	37,436
公立野辺地病院	151床	94.8	77.9	50.1	31,735
同規模黒字病院	100~199	87.8	73.2	53.6	30,973

※病院の指標は平成25年度、同規模黒字病院の数値は平成24年度である。

平成27年度 新採用職員の紹介

内科医長

高杉 かおり

1. 出身大学 岩手医科大学（平成19年度卒）
2. 趣味 読書
3. 野辺地病院の印象 高齢の患者さんが多い・病院の中で道に迷いそう・・・
4. 一言 がんばります



整形外科医長

竹内 政道

1. 出身大学 弘前大学（平成21年度卒）
2. 趣味 トレーニング、金魚
3. 野辺地病院の印象 地域に根差した病院で、患者さんがとても多い。
4. 一言 お役にたてるように頑張ります



言語聴覚士

吹越 美理

1. 出身地 野辺地町
2. 趣味 アウトドア
3. 野辺地病院の印象 明るくなった
4. 一言 食べる・飲む・話す・聴く・読む・書くことのリハビリ担当です
自分らしい生活が送れるようサポートさせていただきます



理学療法士

大山 紗季

1. 出身地 東北町
2. 趣味 スポーツ、映画鑑賞
3. 野辺地病院の印象 地域医療に貢献している病院
4. 一言 患者様の生活復帰のため心身ともにサポートしていきたい



看護師

大坂 舞

1. 出身地 青森市
2. 趣味 TVを観ること、漫画読むこと、ゲーム
3. 野辺地病院の印象 地域に密着した病院
4. 一言 まだまだわからないことだらけですが、皆さんの役に立てるよう頑張ります！！



主事

柴崎 晴恵

1. 出身地 野辺地町
2. 趣味 買い物
3. 野辺地病院の印象 地域に密着した病院
4. 一言 患者様や職員の皆さんのお役に立てるよう頑張っていきます



介護支援専門員(介護員)

熊谷 美里

1. 出身地 東北町
2. 趣味 適度に体を動かすこと
3. 野辺地病院の印象 地域や時代の課題について改善に力を入れている病院
4. 一言 利用者様やご家族様が笑顔で生活を送れるよう、スタッフの皆さんと力を合わせて頑張ります



H27年度からの経営戦略について

当院では、医療を取り巻く環境が年々厳しさを増している中で、この北部上北地域に良質であたたかい医療を確保するために、国が求める地域包括ケアシステムの構築に行政と一体で取り組んでいます。

1 当院現状

(1) 病床数：一般病床120床 療養病床31床 合計151床

(2) 併設施設

- ① 介護療養型老人保健施設48床 (H24.10.1開設)
- ② 訪問看護ステーション (H25.10.1開設)
- ③ 指定居宅介護支援事業所 (H26.4.1)



2 平成27年度からの経営改善目標額及び実績額等

(1) 収益の目標値

(単位：千円)

区 分	目 標 値				備 考
	入院収益 (月)	外来収益 (月)	合 計 (月)	合 計 (年)	
平成24年度	122,600	56,700	179,300	2,151,600	実績額
平成25年度	132,900	61,200	194,000	2,328,000	〃
平成26年度	134,700	62,800	197,500	2,370,000	〃
平成27年度	140,000	60,000	200,000	2,400,000	目標額

※ 入院収益は、一般病床、療養病床、老健施設の合計である。

(2) 患者数の推移

(単位：人)

区 分	入 院			外 来		
	年間患者数	1日平均数	備 考	年間患者数	1日平均数	備 考
平成24年度	53,723	147.2	実 績	95,798	391.0	実 績
平成25年度	59,024	161.7	〃	97,211	398.4	〃
平成26年度	58,748	161.0	〃	96,544	395.7	〃
平成27年度	61,122	167.0	目標値	96,714	398.0	目標値

3 今後の経営戦略（病院経営健全化目標）

- (1) 医療と福祉の連携強化を図ります。(地域の医療機関・介護施設間で患者さんの情報を同意のもとに共有し、協力し合うことで健康を支えます。)
- (2) 行政との情報を共有し、健診業務等の効率化を図ります。(健診業務の拡大)
- (3) 診療所（開業医）と連携強化し、機能分担を図ります。(ネットワークの構築)
- (4) 訪問看護の強化を図ります。(訪問看護ステーションによる在宅看護等のお手伝い)
- (5) 特別養護老人ホーム「野辺地ホーム」との一体的な運営を図り、介護の質の向上（看護師の夜間配置等）を目指します。
- (6) 地域のニーズにあった経営改善を絶えず行い、信頼される医療を目指します。

平成26年度 検査・手術件数

当院各科の主な検査・手術件数です。(1月～12月分)

内科	1,523 件	(内視鏡検査 H26. 4～H27. 3)
外科	169 件	(胆石症手術 24例)
整形外科	283 件	(人工関節置換術 17例)
眼科	141 件	(白内障手術 128例)

手術室スタッフ



訪問歯科診療のご案内

当院では、当院の歯科への通院が困難な方に、歯科医師や歯科衛生士が患者さんのもとに伺って治療やケアを行っています。

どれかに当てはまる場合は、往診が必要な場合が考えられます。お気軽にお電話でご相談ください。

- 痛い歯やグラグラ動く歯がある。
- 歯ぐきから出血する。
- 入れ歯が壊れた。入れ歯が合わない、噛むと痛い。
- 歯がないのに入れ歯を使っていない。
- 食事中にむせることがある。食後に咳き込む。
- 痰がからみやすい。よだれが多い。
- 食べ物が飲み込みにくい。よくこぼす。
- 食後に声が変わる。(かすれ声やがらがら声になる。)
- 飲み込んだ後に食べ物が口の中に残る。
- 舌の上が白い。



口腔ケアによりお口の中を清潔にし、同時に飲み込む機能を高めることで、誤嚥性肺炎を予防することができます。

病気や加齢などにより飲み込む機能や咳をする力が弱くなると、それらの細菌が食べ物や飲み物と一緒に気管に入りやすくなります。その結果発症するのが誤嚥性肺炎です。

訪問栄養食事指導のご案内

在宅療養生活での食事をもっと楽しく、もっと美味しく。 「好きなものを食べ、笑顔でくらしたい」

(1) 訪問栄養食事指導とは

管理栄養士がご家庭に訪問し、医師の指示のもと身体の状況や生活のペースに合わせ、安心で満足できる食事プランをご提案します。

治療方針やケアプランに沿って、他の在宅サービスとも連携をとりながら、安心して在宅での療養が送れるよう支援します。

(2) 医師との関係

訪問を行うには、主治医の指示書が必要です。指示書は、ご本人又はご家族、ケアマネージャー、管理栄養士から依頼することになります。

訪問に伺う管理栄養士は、医師の指示と患者さんの日常生活をつなぐ役割をいたします。

(3) 対象となる方

- ① 介護保険の要支援または要介護認定を受けている方、もしくは医療保険を利用している方で、通院による療養が困難な方
- ② 治療のために特別な食事管理を必要とする方

(4) サービス内容

★食生活プランニング

身体の状態や生活のペースに合わせ、継続しやすくさらに治療効果の期待できるようなプランを作ります。

★好きなものが食べたい

「食事療法を始めたら好きなものが食べられなくなる？」そのようなことはありません。好きな料理の作り方や、食べ方の工夫をご紹介します。

★外食やお惣菜の選び方

★間食の作り方

★栄養補助食品のご紹介



●訪問栄養食事指導・訪問歯科診療に関するお問合せ

かかりつけの医師もしくは担当の介護支援専門員

(ケアマネージャー)、又は当院の地域医療連携室へご相談ください。

公立野辺地病院 地域医療連携室

受付時間 平日 午前8時15分～午後5時

電話：0175-64-8877 FAX：0175-64-5590

外来診療日案内

受付時間	新患・再来 7時45分から11時30分まで（これ以外の受付時間は、各科の備考に表示）
休診日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）

※診療科によって受付時間の変更、又は曜日による休診日がございますので、ご注意ください。

○印は診療日です。

平成27年6月1日現在

科名	診療日					診療開始時間	備考
	月	火	水	木	金		
内科	○	○	○	○	○	8:30	一般・禁煙外来
糖尿病外来		○			○	8:30	
循環器外来			○			9:00	受付時間：11時まで
小児科	○	○	○	○	○	8:30	受付時間 午前 診療（月～金）：8時30分から11時30分まで 午後 診療（月～金）：13時から14時まで 但し、診察開始は予防接種・乳児検診の終了後になります。 （火）は院外での検診のため休診になる場合があります。 ※時間外・夜間・休日・入院の診療には対応できません。 ※小児科の対象者は、原則として中学生までとなります。
						13:00	
外科	○	○	○	○	○	9:00	乳腺外来診療 受付時間：10時30分まで ストーマ外来（予約制）
						9:30	火曜日の診察開始時間
整形外科	○	○	○	○	○	8:30	新患受付時間：10時30分まで 再来受付時間：11時まで 股関節脱臼検診（月・火・木・金曜日） 水曜日 受付時間：10時まで
皮膚科	○		○	○		9:00	月・木曜日
						10:00	水曜日
産婦人科				○		9:30	受付時間：11時まで ※午後完全予約制 産科については、休診中です。
耳鼻咽喉科		○			○	8:30	診療日の受付時間：11時まで 診療日以外の処置の受付時間：9時30分まで
眼科	○	○				9:00	月曜日 受付時間：11時まで
						13:30	火曜日 受付時間：12時から14時まで
脳神経外科			○			13:30	受付時間：12時30分から14時30分まで
泌尿器科					○	9:00	受付時間：11時まで
歯科口腔外科	○	○	○	○	○	8:45	新患受付時間：11時30分まで 再来は午前、午後完全予約制
検診センター	○	○	○	○	○		一般健診・各種ドック(予約制)

北部上北広域事務組合 公立野辺地病院

〒039-3141 青森県上北郡野辺地町字鳴沢9番地12

電話(代) 0175-64-3211 FAX 0175-64-5590 (地域医療連携室・医事グループ)

平成27年6月発行 広報「わかすげ」第22号

●発行／北部上北広域事務組合 公立野辺地病院

〒039-3141 青森県上北郡野辺地町字鳴沢9-12

●印刷・製本／青森コロニー印刷

